



2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2025年11月13日

上場会社名 ステラケミファ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4109 URL <https://www.stella-chemifa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 亜希

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 中島 康彦

TEL 06-4707-1512

半期報告書提出予定日 2025年11月14日

配当支払開始予定日

2025年11月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	18,157	0.0	2,499	14.6	2,473	25.9	1,704	2.2
2025年3月期中間期	18,160	25.3	2,180	94.3	1,965	28.9	1,667	52.3

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 1,202百万円 (54.4%) 2025年3月期中間期 2,639百万円 (60.9%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	144.36	—
2025年3月期中間期	138.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	60,871	45,231	73.9	3,809.44
2025年3月期	60,725	44,992	73.7	3,791.73

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 45,014百万円 2025年3月期 44,752百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	85.00	—	85.00	170.00
2026年3月期	—	85.00			
2026年3月期(予想)			—	85.00	170.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	0.8	4,100	5.5	3,900	6.3	2,700	6.7	228.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

以外の会計方針の変更：無

会計上の見積りの変更：無

修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期中間期	12,973,248 株	2025年3月期	12,973,248 株
2026年3月期中間期	1,156,678 株	2025年3月期	1,170,629 株
2026年3月期中間期	11,809,783 株	2025年3月期中間期	12,035,410 株

期末自己株式数

期中平均株式数（中間期）

第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、「添付資料」2ページ「1.経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における国内経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調が続いているものの、継続的な物価上昇による消費への懸念、米国による通商政策の不確実性や長期化する国際情勢の不安定さなど、依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような環境のもと、当社グループは、顧客のニーズに基づいた多種多様なフッ化物製品の供給を行うとともに、特殊貨物輸送で培った独自のノウハウに基づいた化学品の物流を担う事業展開を行ってきました。

当中間連結会計期間の売上高は、半導体部門や電子材料部門等における販売が増加したものの、仕入商品部門の販売が減少した結果、181億57百万円（前年同期比0.0%減）となりました。

利益面におきましては、半導体部門や一般製品部門のフッ化スズについて、原材料価格上昇に伴う価格転嫁実施により採算が改善したことに加え、電子材料部門の出荷量増加が寄与し、営業利益は24億99百万円（同14.6%増）、経常利益は24億73百万円（同25.9%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は17億4百万円（同2.2%増）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末の流動資産は303億円となり、前連結会計年度末に比べ4億61百万円（1.5%）増加しました。主な要因は、受取手形及び売掛金が6億69百万円増加したことによるものです。固定資産は305億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億15百万円（1.0%）減少しました。主な要因は、有形固定資産が4億20百万円増加したものの、投資その他の資産が7億32百万円減少したことによるものです。

この結果、当中間連結会計期間末における資産合計は608億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億46百万円増加しました。

(負債)

当中間連結会計期間末の流動負債は86億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億96百万円（11.2%）減少しました。主な要因は、未払金が4億72百万円、短期借入金が3億円、設備関係電子記録債務が1億80百万円それぞれ減少したことによるものです。固定負債は69億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億3百万円（16.9%）増加しました。主な要因は、長期借入金が9億59百万円増加したことによるものです。

この結果、当中間連結会計期間末における負債合計は156億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ92百万円減少しました。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産合計は452億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億38百万円増加しました。主な要因は、利益剰余金が6億89百万円増加したものの、為替換算調整勘定が4億98百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は73.9%（前連結会計年度末は73.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年5月9日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,643	16,755
受取手形及び売掛金	7,119	7,788
電子記録債権	3	—
商品及び製品	2,331	2,128
仕掛品	1,526	1,351
原材料及び貯蔵品	1,759	1,892
その他	469	401
貸倒引当金	△15	△17
流動資産合計	29,839	30,300
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,399	8,181
機械装置及び運搬具(純額)	5,455	5,339
土地	5,467	5,467
リース資産	132	132
建設仮勘定	4,652	5,211
その他(純額)	2,549	2,745
有形固定資産合計	26,658	27,078
無形固定資産		
その他	42	39
無形固定資産合計	42	39
投資その他の資産		
その他	4,186	3,453
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	4,186	3,453
固定資産合計	30,886	30,571
資産合計	60,725	60,871

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,640	1,552
電子記録債務	860	873
短期借入金	2,000	1,700
1年内返済予定の長期借入金	949	1,139
未払金	1,512	1,039
未払法人税等	994	864
賞与引当金	386	383
役員賞与引当金	52	17
設備関係電子記録債務	581	400
その他	807	717
流動負債合計	9,784	8,688
固定負債		
長期借入金	2,424	3,384
役員退職慰労引当金	30	32
株式給付引当金	167	182
退職給付に係る負債	978	1,001
資産除去債務	754	750
その他	1,591	1,600
固定負債合計	5,948	6,951
負債合計	15,732	15,640
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,829	4,829
資本剰余金	8,760	8,813
利益剰余金	31,734	32,424
自己株式	△3,271	△3,273
株主資本合計	42,053	42,794
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	103	122
為替換算調整勘定	2,595	2,097
その他の包括利益累計額合計	2,699	2,220
非支配株主持分	240	216
純資産合計	44,992	45,231
負債純資産合計	60,725	60,871

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	18,160	18,157
売上原価	14,015	13,774
売上総利益	4,145	4,382
販売費及び一般管理費	1,964	1,883
営業利益	2,180	2,499
営業外収益		
受取利息	54	49
受取配当金	0	1
デリバティブ評価益	—	9
補助金収入	2	45
為替差益	34	2
その他	39	51
営業外収益合計	131	157
営業外費用		
支払利息	13	25
持分法による投資損失	153	139
デリバティブ評価損	146	—
その他	34	19
営業外費用合計	347	183
経常利益	1,965	2,473
特別利益		
固定資産売却益	3	15
持分変動利益	263	—
特別利益合計	267	15
特別損失		
固定資産廃棄損	11	2
特別損失合計	11	2
税金等調整前中間純利益	2,221	2,486
法人税等	555	788
中間純利益	1,665	1,697
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△2	△7
親会社株主に帰属する中間純利益	1,667	1,704

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	1,665	1,697
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	19
為替換算調整勘定	726	△379
持分法適用会社に対する持分相当額	233	△135
その他の包括利益合計	973	△495
中間包括利益	2,639	1,202
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,615	1,226
非支配株主に係る中間包括利益	23	△23

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,221	2,486
減価償却費	1,321	1,360
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4	1
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△23	△34
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3	△3
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1	2
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2	22
株式給付引当金の増減額(△は減少)	15	14
受取利息及び受取配当金	△55	△50
支払利息	13	25
為替差損益(△は益)	42	△7
持分法による投資損益(△は益)	153	139
持分変動損益(△は益)	△263	—
有形固定資産除売却損益(△は益)	7	△13
デリバティブ評価損益(△は益)	146	△9
売上債権の増減額(△は増加)	△1,589	△756
棚卸資産の増減額(△は増加)	△73	220
仕入債務の増減額(△は減少)	604	0
未収消費税等の増減額(△は増加)	0	△2
未払消費税等の増減額(△は減少)	△193	△1
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△8	108
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△292	△130
その他	31	91
小計	2,058	3,463
利息及び配当金の受取額	55	604
利息の支払額	△14	△25
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△57	△992
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,042	3,049
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△297	△252
定期預金の払戻による収入	187	252
有形固定資産の取得による支出	△2,202	△2,434
有形固定資産の売却による収入	5	31
有形固定資産の除却による支出	△1	△3
無形固定資産の取得による支出	△4	△2
投資有価証券の取得による支出	△76	△1
その他の支出	△53	△3
その他の収入	82	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,361	△2,406

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△300
長期借入れによる収入	—	1,700
長期借入金の返済による支出	△507	△550
自己株式の取得による支出	—	△0
リース債務の返済による支出	△23	△26
配当金の支払額	△1,141	△1,013
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,672	△190
現金及び現金同等物に係る換算差額	431	△321
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,559	130
現金及び現金同等物の期首残高	15,846	16,203
現金及び現金同等物の中間期末残高	14,286	16,333

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	高純度薬品	運輸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,826	2,276	18,103	56	18,160
セグメント間の内部売上高 又は振替高	35	1,790	1,825	119	1,944
計	15,862	4,067	19,929	176	20,105
セグメント利益	1,790	392	2,182	6	2,189

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,182
「その他」の区分の利益	6
セグメント間取引消去	△8
中間連結損益計算書の営業利益	2,180

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	高純度薬品	運輸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,797	2,316	18,113	43	18,157
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	1,809	1,809	133	1,942
計	15,797	4,125	19,923	176	20,100
セグメント利益	2,083	414	2,497	9	2,507

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,497
「その他」の区分の利益	9
セグメント間取引消去	△8
中間連結損益計算書の営業利益	2,499

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。